

令和元年度優良PTA文部科学大臣表彰団体の決定について

本表彰は、PTAの組織、運営及び活動について、優秀な実績を上げている団体を表彰し、PTAの健全育成及び発展に資することを目的に文部科学大臣が表彰するものです。この度、熊本県から下記5団体が表彰されました。

1 受賞団体名

- 玉名市立八嘉小学校PTA
- 熊本県立ひのくに高等支援学校PTA
- 熊本県立水俣高等学校PTA
- 熊本大学教育学部附属特別支援学校PTA
- 水俣市立水俣第二中学校PTA

2 受賞団体の主な功績

① 玉名市立八嘉小学校PTA

各行事ごとの本部役員会や各部会の開催、行事实施後すぐに反省会を実施する等、会員の意見を反映する取組を工夫するとともに、PTAが主体となった丁寧かつ次年度につながる運営がなされている。校区区長会や社会福祉協議会との連携による登下校の安全確保、地域の花づくり委員会と協働した花づくり活動、校区の体育的行事の協力等、地域団体と連携した活動も積極的に取り組んでいる。学校と地域の協働活動にもPTAが積極的に関わり、活動につなげている。また、PTA新聞の工夫や内容の充実、家庭における読書の推進、子供たちの基本的生活習慣の定着に向けた取組、授業への支援等、子供たちの健全育成に向けた様々な取組を幅広く展開している。

② 熊本県立ひのくに高等支援学校PTA

体育大会等の学校行事と併せたPTA総会の開催、学校評価アンケート結果を踏まえ、会員の総意を十分反映させた学校教育活動の展開等、会員が参加しやすく満足できる体制づくりの工夫がなされている。また、地元企業への学校公開、地域自治体や福祉施設との交流、地震被災地中学校との交流やPTA活動状況をホームページへ掲載するなど、積極的な交流活動や広報活動を展開している。PTA進路研修や性教育研修等、保護者の悩みや不安の解消に向けたPTA研修活動を工夫している。さらに子供たちの「社会自立・職業自立」に向け、現場実習や卒業生のアフターケアのための予算もPTA会費に組み込むなど、子供の進路選択や進路保障の充実に努めている。

③ 熊本県立水俣高等学校 P T A

水俣市唯一の高校を地域全体で支える体制づくりとして、水俣市の団体（企業・行政・同窓生・地域住民）と連携し、「水俣高校応援団」を設立し、積極的に活動している。例えば、協賛金を募集し、「P T Aバス」を維持管理することで部活動や様々な教育活動を支えている。また、P T A新聞の近隣小中学校への配付、水俣市全戸への回覧、J A新聞への掲載等、生徒たちの活躍やP T A活動を市全体に積極的に広報している。学校行事の際には近隣の家庭を1軒ずつ訪問し、案内のチラシの配付とともに地域の方々の学校に対する様々な声を聞き、今後のP T A活動へ活かすための情報収集もなされている。

④ 熊本大学教育学部附属特別支援学校 P T A

子供の自立と社会参加に向けた実践を全保護者が行い、その実践を全保護者が執筆した実践集を刊行し、九州の附属特別支援学校P T A研修会で報告。さらに九州の附属特別支援学校へ配付するなど、積極的に家庭教育について情報提供を行っている。全会員がいずれかの専門委員会に所属し、全会員一体となったP T A活動に取り組んでいる。また、学校ホームページにP T Aコーナーを設け、情報発信にも努めている。さらに、P T A運営のサークルで、在籍する児童・生徒及び卒業生の余暇活動の充実に努めたり、子供の将来の夢実現のための方策を協議する「支援者ミーティング」では、学校と連携してその実現に向けた取組を展開したりしている。

⑤ 水俣市立水俣第二中学校 P T A

全P T A会員がいずれかの専門部会に所属し、全会員一体となったP T A活動に取り組んでいる。そして、各専門部会で出た意見は全P T Aへ周知している。民生委員の協力のもと、高齢者宅訪問や認知症サポーター養成講座を実施する等、地域と関わった取組も積極的になされている。また、P T A活動や地域活動の様子を校区のみならずO Bへ発信したり、広報誌を各地区へ回覧したりする等、幅広く広報活動がなされている。さらに、学校と協力し、サラダ玉ねぎ栽培に取り組み、収穫したサラダ玉ねぎを東日本大震災被災地の中学校へ送る等の活動を毎年続けている。この他にも、小中合同ビンリサイクル活動や土曜授業の日における全会員交代でのあいさつ運動など積極的な活動がなされている。